

山口県農業委員会 女性協議会だより

スローガン この指と〜まれ! 女性の絆で広い農地に未来の種まきを

発行/山口県農業委員会女性協議会
(事務局:(一社)山口県農業会議)



来年度は、11月7日(木)〜8日(金)、鳥取県米子市「米子コンベンションセンター」で開催予定です。

また、2日目には7名程度に分かれたワークショップ形式でのグループディスカッションがあり、それぞれが「女性委員の登用促進について」、「農地の利用の進め方について」等のテーマに沿って意見交換をしました。

議からはかがわ農業委員会女性の会の活動報告等がありました。

山口県農業委員会女性協議会は、11月16日(木)〜17日(金)、香川県高松市「かがわ国際会議場」で開かれた中国四国ブロック農業委員会女性委員研修会へ総勢19名で参加しました。中国四国ブロックの女性農業委員・推進委員等180名が集まりました。

研修会は、作家の石井里津子氏からは「農の偉業を明日へ、女性たちとともに〜さあ、偉業に満ちた農の旅へ、一緒に!〜」、「一般社団法人全国農業会議所からは「農業委員会を取り巻く情勢と女性委員の登用促進について」と題して講演があったほか、一般社団法人香川県農業会議からはかがわ農業委員会女性の会の活動報告等がありました。

2023年度中国四国ブロック農業委員会女性委員研修会に参加しました。



県下11市町で改選が行われました。

令和5年7月は全国統一改選があり、山口県では11市町で改選が行われました。その結果、女性農業委員は45人から51人へ、女性推進委員は24人から27人へ増加し、本協議会会員は78人となりました。令和6年1月現在での女性委員の人数は表の通りです。ご協力頂きました関係機関・団体等に感謝申し上げますとともに、今後ともご理解とご協力賜りますようお願いいたします。

農業委員及び農地利用最適化推進委員数 令和6年1月1日現在

委員会名	農業委員		農地利用最適化推進委員	
	定数	女性	定数	女性
下関市	18	3	40	3
宇部市	18	4	17	0
山口市	24	6	44	5
萩市	19	3	25	1
防府市	18	4	18	1
下松市	8	3	6	0
岩国市	19	4	50	5
光市	12	1	10	0
長門市	19	5	21	0
柳井市	13	3	21	0
美祢市	19	2	25	6
周南市	19	4	32	3
山陽小野田市	14	3	14	1
周防大島町	14	2	21	0
上関町	6	1	6	1
田布施町	7	1	7	0
平生町	6	1	6	1
阿武町	6	1	6	0
合計	259	51	369	27
割合		19.7%		7.3%

目標の早期達成へ、さらなる女性の登用を。

本協議会では、令和5年7月の改選後も更に女性の登用が進むよう、本年3月改選の萩市・田布施町、4月改選の上関町、7月改選の山口市を訪問し、市町長へは農業委員への女性登用を、農業委員会会長へは推進委員への女性登用について要望を実施しました。

現在の山口県の登用状況は表の通りです。本協議会は今後も、①山口市農山村男女のパートナーシップ指標に基づき、2025年度までに農業委員に占める女性割合を20%、推進委員に占める女性割合を10%にすること、②全農業委員会に推進委員が登用されとともに、複数の女性農業委員が登用されることを目標に掲げ、早期達成に向けて女性農業者等地域で活躍し輝く人材の掘り起こしに引き続き、積極的に取り組んで参ります。



萩市農業委員会
片岡兼雄会長への要望



萩市
田中文夫市長への要望



田布施町農業委員会
南一成会長への要望



田布施町
東浩二町長への要望



上関町農業委員会
川崎茂昭会長への要望



上関町
西哲夫町長への要望



山口市農業委員会
安田敏男会長への要望



山口市
伊藤和貴市長への要望

山口県農業委員会女性協議会 ブロック別研修会を開きました。

本協議会では毎年、県内を3ブロックに分けたブロック別研修会を開催しています。本研修会には主に会員同士の意見交換の場としており、今年度は、中部ブロックは防府市で8月8日(火)、東部ブロックは下松市で9月11日(月)、西部ブロックは宇部市で9月22日(金)に開催しました。

研修会では、安部会長からは「協議会の概要と女性農業委員・農地利用最適化推進委員の登用にに向けた取り組み」について、一般社団法人山口県農業会議からは「農業委員会を取り巻く情勢と対応等」について説明があった後、開催市町の農業委員会の取り組みの発表、意見交換を行いました。

20～30名が参加した各会場とも活発な意見交換となり、参加者からは「このような地域ごとの意見交換は話しやすく、よい意見交換ができた」「市町ごとの取り組みが把握できた」との声が上がりました。



研修風景



事例発表



中部ブロック (山口市、萩市、防府市、周南市、阿武町)
8月8日に防府市役所で開催。



東部ブロック (下松市、岩国市、光市、柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町)
9月11日にほしらんどくだまつで開催。



西部ブロック (下関市、宇部市、長門市、美祢市、山陽小野田市)
9月22日に宇部市文化会館で開催。

山口県農業委員会女性協議会 第1回研修会を開きました。

12月5日(火)山口市「防長苑」で第1回研修会を開きました。

研修会には52名が出席し、まず一般社団法人山口県農業会議の寺内一雄専務理事からは「山口県農業委員会女性協議会のあゆみと取り組み等について」と題して、本協議会発足からこれまでの取り組み等を振り返りながら講演がありました。

また、一般社団法人全国農業会議所農地・組織対策部の鈴木花えで職員からは「農地利用の最適化と女性委員の登用促進について」と題した講演をいただきました。

参加者からは寺内専務理事の講演について「本協議会の女性登用の取り組みが特に印象深い」、「改めて本協議会のこれまでの歴史を細かく振り返ることができ、懐かしさも感じた」との声が上がったほか、鈴木職員の講演については「地域計画の策定について、委員としてどのように貢献していくか考えていきたい」、「全国で活動する女性委員の活動を参考に今後自分なりに取り組んでいきたい」との声が上がりました。



農事組合法人21世紀 フラワーフームを見学しました。

令和5年9月11日(月)の下松市での東部ブロック研修会にて併せて、農事組合法人21世紀フラワーフームの施設や圃場を見学しました。

同法人の藤田シゲ子代表理事と下松市農業委員でもある娘の善江さんから法人の概要や取り組みの説明、家庭でもできるイチジクジャム作りの実演があった後、青パパイアやイチジクの圃場を見学しました。

参加者からは、ジャムの作り方や山口県では珍しい青パパイアの栽培方法などについて熱心に質問があり「面積が余つていれば青パパイアを植えてみると面白い」との話を聞き、興味が湧いた、「電子レンジを使った手軽なジャム作りを家でも実践してみたい」などの感想がありました。



農林総合技術センター 「農林業の知と技の拠点」を 見学しました。

令和5年8月8日(火)の防府市での中部ブロック研修会にて併せて、農林総合技術センター「農林業の知と技の拠点」を見学しました。

施設概要の紹介を受けた後、二班に分かれて、6次産業化へのチャレンジを応援し試作品の製作を支援する「オーブンラボ」で様々な加工機器の説明を受けました。

参加者からは施設概要や加工機器の活用方法などについて熱心に質問等があり「自身に生かしたい」、「機器の使用方法に不安があるが、きちんと説明を受けながら利用できる」とのこと、安心して利用できそう」などの感想がありました。



活動報告

山口県農業委員会 女性協議会について

役員…会長・安部好恵(美祿市)

副会長・中川恵美子(山口市) 橋本恵里(岩国市)

理事・岡本住子(下関市) 山根久子(山口市)

松田由美子(萩市) 藤中京子(岩国市)

鬼武敬子(光市) 田村恭子(山陽小野田市)

監事・沖田浪子(上関町) 伊藤佐登子(阿武町)

事務局…(二社)山口県農業会議内

電話(083)933-2102

経緯…平成21年3月17日に発足し、平成30年3月23日に新たに農地利用最適化推進委員会を会員として迎えたことから、現在の山口県農業委員会女性協議会に名称を変更しました。会員数78名。

趣旨…農業・農村における男女共同参画の推進、女性の視点を活かした農業振興、次世代にとって魅力のある農村作りなどを目指し、県下の女性農業委員及び農地利用最適化推進委員が交流・連携を深め地域の女性指導者としての資質向上を図ることを目的としています。

ブロック別研修会の開催

中部…令和5年8月8日 防府市30名
東部…令和5年9月11日 下松市29名
西部…令和5年9月22日 宇部市25名

第1回研修会の開催

令和5年12月5日 山口市52名

県外の研修会等への出席

①2023年度中国四国ブロック農業委員会女性委員研修会

令和5年11月16日～17日 香川県高松市
出席者180名(山口県19名)

②令和6年度女性の委員登用促進研修会

令和6年1月17日～18日 東京都
出席者114名(山口県2名)

③第14回全国農業委員会女性協議会総会

令和6年1月18日 東京都
出席者81名(山口県2名)

令和5年度第1回山口県農山漁村女性連携会議への出席

令和5年8月1日 防府市

役員会の開催

令和5年6月13日、12月5日